

# PASIÓN

～若きフラメンカたち～



## ご挨拶



この度は、「P a s i ó n～若きフラメンカたち～」オンライン配信のお申込みをいただきまして、誠にありがとうございます。

文化庁のARTS for the future!の助成をいただき、2021年11月23日に沼津で開催いたしました公演を収録いたしました。フラメンコを通して、皆様に元気やエネルギーを与えることができれば、これほど嬉しいことはありません。

今回は、フラメンコ界の未来へ向けた新たな挑戦をスタートしたい！という私の呼びかけに、今、最も実力のある若手の踊り手・歌い手・ギタリストが全国から集まってくれました。これほどの大所帯での公演が珍しいだけでなく、これまでなかなか共演のチャンスがなかったメンバーもあり、新しい出会いにワクワクしながら、私たち自身もこの舞台を全力で楽しみました。

ソロあり、群舞あり、カンテやギターなどの見どころも満載です。それぞれの個性あふれる、素敵な舞台を皆様にご覧いただければと思っております。

今回、皆様にご覧いただく動画は、本番当日に撮影した映像と、翌日にドローンや、超至近距離で撮影した映像を織り交ぜたものとなっております。

劇場でご覧いただくものとはまた一味違った、フラメンコの魅力を、様々な角度から感じていただければ幸いです。

私たちの新しいチャレンジの第一歩を、ぜひ最後までごゆっくりご覧ください。

久保田 晴菜

## プロフィール

1991年 静岡県沼津市出身。

2歳より城井二葉氏にフラメンコを、3歳より秋山祐貴子氏にモダンバレエを習う。

幼少の頃より短期渡西を繰り返し、様々な舞踊家に師事。

2009年より小島章司フラメンコ舞踊団員として活動。ハビエル・ラトーレ演出・振付の作品「ラ・セレスティーナ」の初演メンバーとして、2011年フェスティバル・デ・ヘレス（ビジャマルタ劇場公演）や、2012年ピエナル・フラメンコ（マエストランサ劇場公演）など、フラメンコの本場であるスペインでの公演にも参加。

2013年日本大学芸術学部演劇学科演出コース卒業。

2013年～2014年、2019年～2020年と2度スペインへ長期留学する。

2013年11月にマドリッドで行った自主企画コンサートは、日西交流400周年記念事業に認定される。

現在は、オペラとの共演を始め、多数の劇場公演や、文化庁主催の文化芸術による子供育成総合事業（ワークショップ・巡回公演）出演、NHK教育テレビ「デザインあ」、フジテレビ「めざましテレビ」出演など、精力的に活動を行っている。

受賞歴：

2017年 日本フラメンコ協会主催「第26回新人公演」奨励賞。

2017年～2019年 「第9回・第10回CAFフラメンコ・コンクール」ファイナリスト。

2019年 現代舞踊協会 平成30年度河上鈴子スペイン舞踊新人賞。

2020年 スペイン・セビージャにて開催されたConcurso Talento Flamencoにて、アジア人として初めて決勝に進出、準優勝。

2020年 沼津朝日賞。



## 出演者



### 踊り手：ヴォダルツ・クララ

幼少の頃よりクラシックバレエやタップダンス、演劇を学び、舞踊や舞台に親しむ。

2013年～2019年「CAFフラメンコ・コンクール」ファイナリスト。

2014年 日本フラメンコ協会主催「第23回新人公演」奨励賞受賞

2020年 スペイン ヘレス・デ・ラ・フロンテーラにて開催された

「Concurso Internacional De Baile Flamenco Puro

フラメンコ・プーロ国際コンクール」ファイナル進出

(PREMIO ESPECIAL CENTRO DE BAILE JEREZ受賞)

2020年2月より独立。

新たなステージに活躍の場を求め、ソロでの活動を開始。



### 踊り手：瀬戸口 琴葉

4歳からフラメンコを始める。

2013年、日本フラメンコ協会主催「第22回新人公演」奨励賞受賞、「第2回エルスール財団新人賞(フラメンコ部門)」受賞。

2015年から約一年半スペインに留学。

2017年、第1回グラナダフェスティバル・出演者公開オーディションにて第1位獲得。

2019年、「第10回CAFフラメンコ・コンクール」ファイナリスト。



### 踊り手：小谷野 宏司

大学時代フラメンコに出会う。卒業後渡西し、基礎を学んだ後生活に根強く関わるフラメンコに感銘を受け、アンヘリータ・バルガス氏、コンチャ・バルガス氏、ペーニャ氏等に強く影響を受ける。

現在は渡西を繰り返しながら都内タブラオ、イベントに多数出演。

自身のフラメンコを探し、教授活動も行っている。

### ギタリスト：徳永 康次郎

幼少期よりフラメンコギターを始め、中学卒業後クリスティーナ・ヘーレン・フラメンコ芸術学院に留学。

2012年、セビージャのペーニャ若手フラメンココンクール準優勝。

2019年、バルセロナにて国際ギターコンクール第4位。

2020年、バルセロナの「Solera Flamenca」の動画コンクールにてアマチュア部門優勝。

徳永兄弟として4枚のアルバムをリリースする。

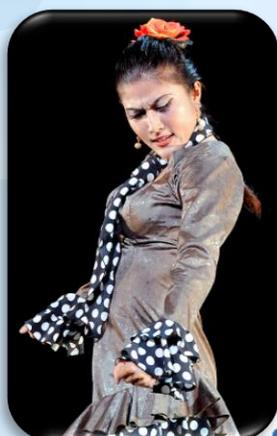


### 歌い手：小松 美保

静岡県沼津市出身。東京外国語大学在学中にフラメンコに出会う。

2012年に初渡西し、約1年間クリスティーナ・ヘーレン・フラメンコ芸術学校にてフラメンコや歌の基礎を学ぶ。

その後渡西を繰り返し様々なアーティストに学ぶ。現在は都内を中心にタブラオやイベント等多面でライブ活動を行っている。



### 踊り手：佐藤 陽美

6歳でフラメンコを始める。フラメンコスタジオマジョールにて鈴木眞澄氏、三枝雄輔氏に師事。また、短期渡西を繰り返し、ファン・ボルビージョ、サライ・デ・ロス・レジェス、ラ・モネタ等に学ぶ。

2017年、日本フラメンコ協会主催「新人公演」準奨励賞受賞。

2018年、同奨励賞受賞。

現在はマジョール舞踊団として活動するとともに、タブラオ出演にて研鑽を積む。



### 踊り手：脇川 愛

5歳よりアルテフラメンコ舞踊学院にてフラメンコを始める。その後、平富恵スペイン舞踊研究所にてスペイン舞踊全般を学び、舞踊団員として公演に出演。2018年、日本フラメンコ協会主催「新人公演」準奨励賞受賞。大学卒業後は、渡西しながら多くの著名なアーティストから学び、様々な舞踊経験を活かした独自のフラメンコスタイルを追求し、都内タブラオなどで活動中。

## プログラム 第1部

ヴィンクロー  
**Vínculo**  
～呼応～

久保田晴菜、ヴォダルツ・クララ、瀬戸口琴葉、小谷野宏司  
脇川愛、出水宏輝、沖真悠子、岡村友美、池野美結、山崎桃子  
ぶつかり合う個性。つながり、重なり、渦となって舞い上がる。  
私たちの未来への挑戦がここから始まります。

ソレア  
**Soleá**

佐藤 陽美

「孤独」という名の中に、「最後はどんな苦境の中でも頑張って生きていく」そんな展開があるソレアという曲がわたしは大好きです。唄い手の想い、ギター之音に気持ちを乗せて踊ります。

サパテアード  
**Zapateado**

R. Sainz de la Maza 作曲

Masataka Suganuma

ひとえにスパニッシュと言っても、ギターが奏でるスペイン音楽は、演奏家によって印象が異なります。静かで物悲しい、いかにも南スペインの民族音楽らしいギター演奏をお届けできれば幸いです。

ロンデーニャ  
**Rondeña**

R. Sainz de la Maza 作曲

ヴォダルツ・クララ

フラメンコやバレエの舞踊技術を用いて、クラシック音楽等に合わせ踊るクラシコ・エスパニョール。ギターとバイオリンが奏でる美しい旋律に乗せて気高く、時に哀しく、踊る喜びを表現します。フラメンコとはまた違うスペイン舞踊の魅力を、ぜひご堪能ください。

タラント  
**Taranto**

脇川 愛

鉦夫の嘆きが起源といわれ、ゆったりと情緒的で美しい旋律と鉦山で働く命の不安や苦悩の全てが現れた唄。そこに秘められた切実な思いを、私なりの「タラント」で表現します。

ソレア ポル ブレリア  
**Soleá por bulería**

小谷野 宏司、出水 宏輝 (Farolito)

ソレアのテンポを軽快にし、リズムのキレの良さを強調した燦銀のような曲「ソレア・ポル・ブレリア」。  
昔ながらのフラメンコを大切に作り上げました。  
日本でも数少ない男性舞踊手ふたりの化学反応をお楽しみ下さい。

グアヒーラ  
**Guajira**

久保田晴菜、ヴォダルツ・クララ、瀬戸口琴葉、佐藤陽美、脇川愛

個性のまったく違う5人のソリストが、優雅に、そしてダイナミックに美しいグアヒーラの世界を作り上げていきます。  
5人が奏でるハーモニーをどうぞお楽しみください。

## プログラム 第2部

フィエスタ ポル ブレリアス  
**Fiesta por bulerías**

ギター：徳永 康次郎、本田 生海、福嶋 隆児  
カホン：坂本 弘輝、 パルマ：小谷野 宏司、出水 宏輝  
カンテ：小松美保、望月恵理  
バイレ：荒濱早絵、JURINA、佐藤陽美  
池野美結、脇川愛  
小澤明日美、吉田芽生 他

心を通わせる仲間たちが、湧き上がるフラメンコ愛をぶつけ合い、自然発生的に歌い・弾き・踊ります。  
酒場でフラメンコ達が集まったら、何が始まるのか？  
一人一人の個性、フラメンコの面白さを感じて貰えたらと思います。

シギリージャ  
**Siguirilla**

カンテ：小松 美保、 ギター：福嶋 隆児

カンテの中でも古い系統の曲のひとつ。シギリージャは、独特な節回しと息づかいで、苦悩や嘆き、「死」や「生」が歌われます。  
そんな大きいテーマに対して、今の自分が感じられるものを表現できたらと思います。

ガロティン  
**Garrotín**

沖真悠子、岡村友美、荒濱早絵、JURINA、小澤明日美、吉田芽生  
池野美結、山崎桃子、池内亜美、池田遥香、高嶋朋愛、宇佐美瑛琉

リズムカルで陽気な音楽が特徴のガロティン。  
コルドベスという帽子を使い、迫力満点、劇場公演ならではの群舞の醍醐味を、この一曲にたくさん詰め込みました。  
12人の大群舞をお楽しみください。

ロマンセ  
**Romance**

瀬戸口 琴葉

物語を歌に乗せたのが始まりと言われるロマンセ。  
プリミティブなフラメンコの空気感が漂います。  
バイレの一曲として踊られるのは珍しいですが、物語のような起承転結を心がけて構成いたしました。

アレグリアス  
**Alegrías**

久保田 晴菜

「喜び」を意味するアレグリアス。華やかで、躍動感あふれる音楽や踊りが特徴です。今回は、バタ・デ・コーラとマントンを使って踊ります。  
舞台上に立つことの喜びと、感謝の気持ちを込めて。

ルス イ エスペランサ  
**Luz y Esperanza**

～希望 そして光の中へ～

全員

本公演の締め括りは、セビージャの春祭りの踊り「セビジャーナス」です。日本フラメンコ界が、これからも春の光のように、明るい希望で照らされ続けれますように。  
私たちの未来への挑戦は続きます。

## バイレ



出水 宏輝  
(Farolito)



沖 真悠子



岡村 友美



荒濱 早絵



JURINA



小澤明日美



吉田芽生



池野美結



山崎桃子



池内亜美



池田遥香



高嶋朋愛  
(ラス・オハス・デ・フタバ)



宇佐美瑛琉

## ギター



Masataka  
Suganuma



福嶋隆児



本田生海

## カンテ



望月恵理

## カホン



坂本弘輝

## Guest Artists



### カンテ(歌)：川島 桂子

ペペ島田らの下でコンパスを学びつつカンテを独習。渡西を繰り返す中で、スペイン国宝級の歌い手であるファミリア・アグヘータらと親交を深めながら、その気風と演唱を身に付けた。1996年、第5回日本フラメンコ協会新人公演奨励賞受賞。



### ギター：尾藤 大介

学生時代にフラメンコギターを始める。その後スペインへ渡り、フェリペ・マジヤ、ホセ・マヌエル・トゥデーラほか現地のギタリストに師事しながら、踊りのスタジオで伴奏を学ぶ。2003年、新人公演ギター部門にて奨励賞を受賞。現在、東京を拠点に全国で活動中。

### カンテ(歌)：永瀧 三貴生

数々のライブやレコーディングなどの音楽活動を行なう中、フラメンコに出会い、傾倒する。2003年よりカンタオールとしてタブラオ、劇場等で本格的に活動。2007年日本フラメンコ協会第16回新人公演奨励賞受賞。自身のグループ「Minie Myme Train」でも活動中。



### バイオリン：三木 重人

幼少より音楽、バイオリンに親しむ。後にフラメンコと出会い踊り伴奏に傾倒、渡西を繰り返して研鑽を積む。高いフラメンコ性と音楽性に裏付けられ、多くのスペイン人、日本人アーティストと共演。舞踊伴奏におけるバイオリンの可能性を追求し、東京を中心に全国の舞台上で活動している。



### パーカッション：朱雀 はるな

2014年、ニッセイ劇場主催のゴリホフ作曲グラミー賞作品、日本初演オペラ、『アイナダマール』にて、特別パーカッションニストとして、指揮、広上淳一氏、読売日本交響楽団と共演。2019年11月より、エフエムこまエ『Mi Tesoro!!』ラジオ番組パーソナリティーを務める。

## STAFF

演出・振付・舞台構成：久保田晴菜  
演出補・振付：ヴォダルトツ・クララ、小谷野宏司、瀬戸口琴葉  
舞台監修：城井二葉、田村陽子、池谷香名子

舞台監督：池田正宣  
音響：林 真央 (SPS たくみ)  
アナウンス：風間馨委子  
衣装：ソニアジョーンズ 他  
写真：芦澤利紀 (らんカメラ)  
表紙イラスト：ヴォダルトツ・クララ

照明：池内英子  
舞台協力：SPS たくみ  
舞台美術：東宝舞台  
ビデオ撮影：株式会社ビデオ  
プログラムデザイン：稲岡玲子  
協力：二葉フラメンコ舞踊教室

SONIA  
JOHNES®

• Ultima moda flamenca •



こころ  
躍  
ら  
せ  
た  
い

スペインより  
新作衣装、続々入荷中!

新作生地による  
群舞衣装のオーダーを  
受付けております。  
お気軽に  
お問い合わせください。

ソニアジョーンズ  
soniajohnes.com

東京都港区赤坂3-8-15 THE AKASAKA 3F (赤坂見附駅 10番出口より 徒歩1分)  
[営業時間] 平日11:00~19:30 土・日・祝11:00~19:00 (火曜定休)

TEL03-6272-5620



DESDE 1804  
**Cruzcampo**



**Cruzcampo**

アンダルシア No.1 ビール

クルスカンポはトーマスとロベルトのオズボーン兄弟によって、アンダルシア州の州都であるセビリアに誕生して以来、多くのスペイン人の支持を受けてきました。クルスカンポという名前は、セビリアにある寺院「ラ・クルス・デル・カンポ」に由来し、スペイン語でクルスは十字架、カンポは野原、草原を意味します。

フロントラベルにはホップを使用したビール醸造を考案したと言われる「ガンプリヌス王」がプリントされており、ビール好きが認める証にもなっています。

薄い黄金色が華やかで、口に含むとコーンと麦芽の香ばしさが絶妙に絡み、ビルスナー特有のざっぱりとした味わいの中にもうまみと苦みが広がります。

のど越しもさわやかで、胡椒のようなスパイスが余韻に残ります。赤いトマトソースと黄色い卵がフラメンコダンサーを連想させる、アンダルシア地方の代表的な家庭料理「フランメンコ・エッグ」など、味のしっかりした料理との相性は抜群です。

内容量：330ml / IBU：20 / 度数：5.6%

THE ORIGINAL SPANISH ARTISAN BEER

## 主催・制作

---

ラス オハス デ フタバ  
久保田晴菜 公演事務局

〒410-0057 沼津市高沢町3-22

TEL/FAX 055-923-1943

URL : <https://haruna875587.wixsite.com/flamenco>

## 協賛

---

株式会社 池光エンタープライズ



ソニアジョーンズ

## 後援

---



スペイン大使館

インスティトゥト・セルバンテス東京

日本フラメンコ協会

スペイン舞踊振興マルワ財団

静岡県

沼津市

静岡新聞社・静岡放送